

第61次南極観測隊にインタビュー



くまがい ひろやす 熊谷宏靖さん

- ・国立極地研究所 南極観測センター所属。
副隊長（兼夏副隊長）
好きなことは家族と自宅で過ごす時間。



南極観測隊に参加したきっかけはなんですか？

約20年前に就職面接で「南極に行くチャンスがあるよ」と言われて、国立極地研究所に就職しました。その後10年ほどはチャンスが回ってこなかったのですが、2009年に新しい「しらせ」が就航したタイミングでたまたま広報室に勤務しておりまして、教員南極派遣プログラムなど新たなプログラムを始めるにあたって、実際にそれを現地で実施することまで含めて自分の手で実現したい思いがあり、第51次隊（夏隊）の参加が決まりました。



【第58次の仲間と】



第61次隊ではどんな研究やお仕事をされるのですか？何が楽しみですか？

第61次隊では、海洋観測を中心に、多種多様な観測や基地作業の計画を予定しています。隊員一人一人が100%の力を発揮できるように環境を整えることが大きな仕事になります。加えて、61次隊というチームとして最大の成果が得られるように、隊内や南極観測船を運航する海上自衛隊の皆さんと相談しながら、観測隊の行動に関して意思決定するのも大切な仕事です。

昭和基地あるいは「しらせ」を離れるときに隊員一人一人がやり切ったと思えるような観測隊になればいいなと思っています。隊員みんなが満足できるように、頑張ってきます。



一言メッセージをお願いします！

様々な形での情報発信を予定していますので、楽しみにしてください。
応援よろしくお願いします。